

田んぼの学校

～アイガモ農法によるお米づくり体験～

15 陸の豊かさも
守ろう



最初子どもが土を嫌がっていたが、最後は楽しんでいたのでよかった。

農薬を使わずに、アイガモや、田んぼにいるいきものの力を借りて、地球にやさしい、おいしいお米ができました。



講師：橋口 孝久
(かごしま合鴨水稲会
世話人代表)



※参加した子どもたちの絵



合鴨のヒナに直接触れて大人も子供も命に触れるとても良い機会になりました。



知らない生き物がたくさんいたので図鑑で調べたい。

【田 植 え】 令和5年6月11日(日)
9:30~12:00

【生き物観察会】 令和5年8月6日(日)
10:00~12:00

【稲刈り】 令和5年10月15日(日)
10:00~11:30

【収穫祭】 令和5年11月12日(日)
9:00~13:00



子ども達に農家の方の大変さがわかってもらえた。

真っ白いツツヤしたご飯、とーってもおいしかったです。

～スタッフより～



アイガモ農法でお米一粒を育てる事の大変さや喜びを感じつつ、命のつながりや食の大切さについて気づいたり考えたりすることができる講座となりました。

人間も自然の一部であることを忘れずに、過ごしていきたいですね。

「いただきます」と「ごちそうさま」の言葉も今まで以上に気持ちを込めて言えそうです。



主催 かごしま環境未来館

